

おかよし

NEWS LETTER

Vol.1

10月号

2025.10

こんにちは！三好ヶ丘駅前のカリヨンハウス1階の「おかよし地域包括支援センター」「みよし市基幹相談支援センターサテライト」です。地域の困りごとと解決のお手伝いとなることを目的に、2025年10月から定期的にニュースレターをお届けさせていただきます。末永くよろしくお願いいたします。

カリヨンハウス1階にふくしのなんでも相談窓口ができました

日常生活を送るなかでの「家族の介護のこと」「病気や障がいのこと」「家族のこと」「やりがいほしい」など、ふくしのなんでも相談窓口です。



介護や障がいのこと、どこに相談したらいいかわからない悩みごと、誰かのために特技を活かしたい、居場所づくり等のお手伝いなど、地域の方にとってより身近な相談員を目指しています。

どんなことでも大丈夫、まずは相談

生活の相談



介護 障がい 病気
仕事 子育て 住まい
ご近所で心配な家
生活が苦しい
家から出られない
どこに相談したらいいか

つながりづくり



特技を活かしたい
介護予防のため教室に参加したい
私の〇〇を地域に活用したい
困っている人の助けになりたい
地域の居場所をつくりたい

予防的 地域づくり



隣の家の新聞がたまってる？
最近見かけないなあ
電気がつきっぱなし...
アンテナの高い地域

「地域共生社会」とは

少子高齢化や核家族化により地域のつながりが希薄になる中、「地域共生社会」は、制度や立場の壁を越えて、住民や多様な主体が自分ごととして参画し、世代や分野を超えて人と人、人と地域がつながり、共に暮らしと地域を創っていく社会を目指します。

「重層的支援体制整備事業」とは

福祉ニーズが多様化・複雑化する中、「ダブルケア」や「8050問題」など個別の課題が増加し、従来の分野別・縦割りの支援体制では対応しきれないケースが多くなっています。

みよし市では、複雑化する支援ニーズに対応するため、分野を超えて連携し「重層的支援体制整備事業」を実施。相談支援、参加支援、地域づくり、アウトリーチ、多機関連携の5事業を一体的に展開し、断らない包括的な支援体制を整備します。

地域共生のポータルサイト（厚生労働省）



誰かを見守り、誰かに見守られ

世代を越えた交流づくり「OKA夏の駅前交差点」を開催しました



夏休み中の22日間で、のべ1,000人を超える方にお越しいただきました。小学生や中学生、親子連れ、ご高齢の方など、さまざまな人が同じ「場」を共有し、自然と交流が生まれました。中学生が小学生に卓球を教えたり、小学生が小さな子にコマの回し方を伝えたり、年配の方と一緒にボッチャや卓球を楽しむ姿や、静かに過ごすひとりの時間も。それぞれの過ごし方が心地よく共存する、あたたかな夏の風景が広がっていました。

夏休み、外は猛暑で思いっきり遊ぶこともできず、友達と大声でおしゃべりできる場所もない……

子どもだけで留守番させることへの不安、ひとりでテレビとにらめっこする毎日では、気分も落ち込みがち。

——夏の生活って、楽しいことばかりじゃない。それって、もしかすると「地域の課題」なんじゃないか？ そんな気づきから始まった、今回の試験的な企画。

たとえ言葉を交わさなくても、互いに見守り、見守られながら過ごす時間が、この夏の、小さな支えになっていたら嬉しいです。

この事業は、愛知県社会福祉協議会「福祉でまちづくり事業の助成金」をいただいで実施しました。



MOCHIMOCHIコラム

いつくるか分からない大規模災害...いまできること

災害時のために、平時のうちから地域で互いに気にしあい、助け合える（まるでお餅つきをするような）関係づくりを目指し「MOCHIMOCHI」と名付けました。

いつ来るか分からない大規模災害。必要なのは「自助」「互助」「公助」と言われますが、このコラムでは主に「自助」に注目しながら、普段の生活から準備しておきたいことなど豆知識を連載していきます。

災害備蓄品の豆知識

災害発生後は刻々と状況が変化していきます。食料の備蓄もその状況の変化をある程度想定しながら準備をしておくとう安心です。

1 水の供給がない状況

レトルト食品

水道の復旧や給水車の支援までの間、水はとても貴重です。備蓄していた水もできればあまり使いたくないという状況になることが予想されます。温めなくても食べれる食品もありますし、温める場合もどんな水でも沸騰させれば温めることができます。

能登半島地震では、雪水や雨水で温めて食べたという例もあったようです。

2 水の供給がはじまった状況

アルファ米
無洗米 etc

水道の復旧や給水車支援が始まると、ある程度水を使うことができるようになります。その状況でやっと、お湯や水を入れて食べることができるアルファ米や無洗米などが重宝してきます。

mochi
mochi

おかよし地域包括支援センター
みよし市基幹相談支援センターサテライト

[営業日] 月曜日～金曜日（祝日、12月29日から1月3日を除く）
9:00 - 17:45

☎0561-33-4177（高齢）
0561-33-0211（障がい）
〒470-0202
みよし市三好丘二丁目2-1
（カリヨンハウス1階）

